

令和6年度前期企画展

きみにとどける！



2024年 6/11(火)
〜
9/8(日)

【開館時間】10:00～17:00(最終入館)16:30
【休館日】月曜日
ただし、月曜日が祝日の場合は開館し、直後の平日が休館
【入館料】無料

尼崎市立歴史博物館 田能資料館
〒661-0951 兵庫県尼崎市田能6-5-1
TEL/FAX:06-6492-1777

http://www.city.amagasakihyogo.jp/manabu/104ama_tano/index.html

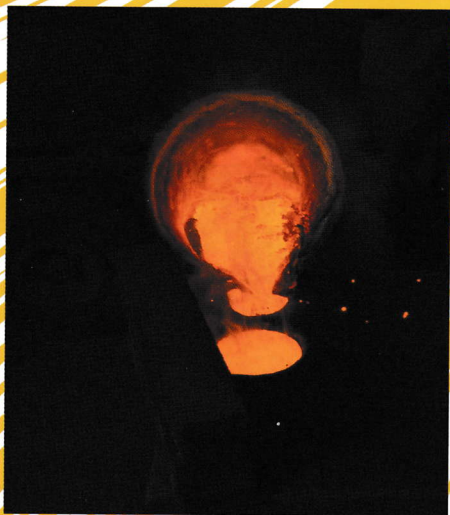
田能資料館の
X(Twitter) →

田能資料館 検索



弥生の腕輪

白銅製釧



溶かした銅を鋳型に注ぐ

弥生時代、西北九州の有力者たちは、ゴホウラ貝の貝輪をつけていました。貝輪の細かな特徴まで再現しながら、素材は貝から白銅へと変わり、田能遺跡第17号墓の人の腕を飾りました。

現在、県指定文化財に指定され、触れることさえ難しい白銅製釧を、市内の鋳物工場の協力を得て製作しました。弥生時代に伝わった鋳造の技術は、現代でも驚くほど丁寧な手作業でつくられています。

今回、腕輪の製作工程を紹介しながら、完成した腕輪をみなさんにお届けします。実際に腕輪に触れて、弥生時代の人々がどうして魅了されたのかを感じて頂きたいと思います。



製作した腕輪

今回の展示

釧の製作工程

1章 元型づくり

木材、レジン、3Dプリンターの3つの方法で元型をつくる

2章 鋳型づくり

固めた砂に直接彫る方法と土で鋳型をつくる方法で鋳型をつくる

3章 鋳込み

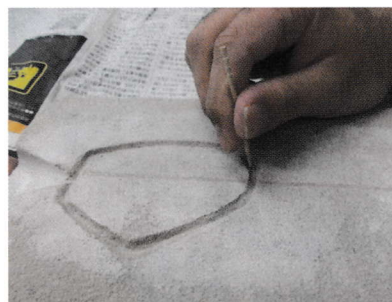
鋳型に溶かした銅を流しこむ

4章 腕輪をみがく

5章 おわりに



レジンで元型をつくる



固めた砂に直接彫る



土で鋳型をつくる

関連イベント（7月21日、8月10日開催）

ワークショップ

【白銅製釧形のカラビナをつくろう】 参加費120円

木製の土台に色やハートの飾りなどをつけてオリジナルのカラビナを作ります。

1回目 午前10時30分～午後12時まで(定員10人)

2回目 午後2時30分～午後4時まで(定員10人)

申込み:7月6日から開館時間に電話でお申し込みください。

先着順。

対象:小学生3年生～中学生(小学生以下は保護者同伴)

解説会

【展示解説会と体験会】

当館学芸員が展示の解説をするほか、以下の体験会を開催します。

午後2時から 申込み不要、当日直接当館へ

①製作した腕輪をつける体験

②取鍋の重さ(再現)を持つ体験



オリジナルカラビナ